

やんないしょくい

団体紹介

CATEGORY

子育て環境日本一



府民交流フェスタ > 団体紹介 > 子育て環境日本一 > 非営利活動法人そよかぜサポート

① 非営利活動法人そよかぜサポート

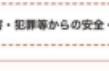
目次

30年以上、地域の子育てをサポート

- 子育て・ふれあいの場提供で地域のお手伝い。
 - 兵士と子の教室
 - ナラダ・ママ
 - もどり場だんだん みんなのおうち
 - こそだて広場でふてふみ
 - 認可外保育園 まゆあい
 - そよかぜナースリー
 - その他
- 異世代交流の拠点、「もどり場だんだん みんなのおうち」
- 子育て環境の充実は、各世代の孤立化解消が力ぎ
 - 子育てでゆっくり、安くて美味しいランチができる場所
 - 「だんだん」は、ありがとうございます感謝の意味
 - 利用者の声
 - 家庭文庫の取り組み



団体紹介



フリーワード

検索

子育て環境日本一

府民運動

文化創造

新産業創造・成長

災害・犯罪等からの安全・安心

シェア

Twitterでシェア

facebookでシェア

30年以上、地域の子育てをサポート

「子育てるなら京田辺、住むなら京田辺」。そんな地域になることを願い、「愛」「信頼」「仲」を信条に活動しておられるのがNPO法人そよかぜサポート。地域再生を目指す人々（点）が増え、その活動の中で繋がりが生まれ、「（無）、縁が重なり面になる。そんな命を育てる地域のお手伝いをしておられます。

子育て・ふれあいの場提供で地域のお手伝い。

そよかぜサポートの多岐にわたる活動の中から、いくつか具体的にご紹介します。

母と子の教室

子育て中の「瘦せた」「しんどい」を、「この子と出会いえて嬉しい」「少し楽になりました」に変えるためのお手伝いとして、1歳になるまでの期間、子ども同士、親同士の交流の場を提供しておられます。

そよかぜナースリー

1・2歳児が、お母さんと離れて、週2~5日通います。自由遊びの中で自立に向かいお友だちと過ごしたり、自然が息づいている大きな森に抱かれて身体を存分に使って遊びます。

ナラダ・ママ

ナラダ・ママはお友達や身内に人に頼めないママにお役に立てたらと自己研鑽を積みながら専門的知識を学ぶ個別プランティアグループです。



もどり場だんだん みんなのおうち

3世代交流の場としてイベント・教室を開催し、ランチや食事を通じた交流を行うことができます。

こそだて広場でふてふみ

子育て中の親子の交流と遊び場・情報提供の場

その他

その他にも学校法人同窓会の教職員と学生の為の託児サービスと、地域のさまざまな方々を手助けする役割を担っておられます。

認可外保育園 まゆあい

ひ焼肉（6ヶ月～6歳未満就学前）や小規模保育園



異世代交流の拠点、「もどり場だんだん みんなのおうち」

子育て環境の充実は、各世代の孤立化解消が力ぎ

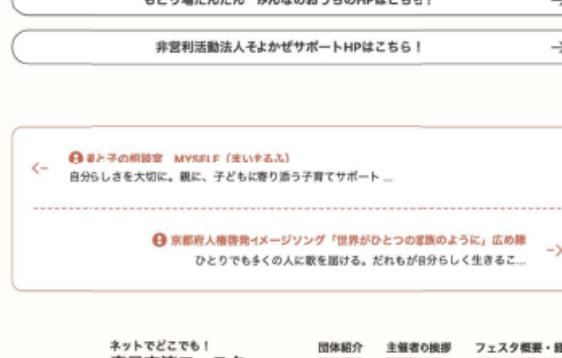
少子高齢化、核家族化が進み、ワンオペ育児、高齢者のみの世帯などの問題を抱えているのは、日本国内どの地域でも同じなのかもしれません。京田辺市でも、高齢者の多い住宅地と新しく入ってこられた子育て世代の住宅地の世代の繋りは強く、施設も児童館・親子教室・高齢者施設など、年齢による被削りが多い状況。昔のように3世代・4世代で子育てを支えることができないか、そんな課題意識が「もどり場だんだん みんなのおうち」のスタート地点でした。



もどり場だんだん みんなのおうち

「もどり場だんだん みんなのおうち」では、管理栄養士による、地元で採れたて使ったヘルシーなランチを提供。なんと、500円という、お気軽なお價格が好評です。みんなのおうちスタッフが心を込めて野菜を育てており、メニューは、その日収穫した野菜で決まります。価格がお手頃な理由は、「いろいろな人に何時も利用してほしいから。」と代表の村坂さん。食事を交えて交流することで、柔らかく、楽しい雰囲気で交流できるそう。これで本当に繋り返し利用いただくお客様も多いようです。

乳幼児を抱え行き場のない子育てに悩むママたち、人生のキャリアはあるものの、健康や社会的居場所に不安な高齢者たちも、誰か役に立ちたいと思っている人たちなど、さまざまな思いが集まって、お互いを支え合える場になっているんですね。



ランチについて気になる方はこちらをご覧ください →

「だんだん」は、ありがとうございます感謝の意味

「だんだん」とは、江戸時代の頃、京都に発生した方言で、日本海側や西日本に传播していったとか。「もどり場だんだん」は、いろいろな人たちとの出会いに、ありがとう・大丈夫だよ・心配しないよと、温もりのある思いやりの響に成長していくことを願って名付けられました。

利用者の声

最近になって、家庭文庫の取り組みを始めたんです

が、今後は子供達を来て家庭文庫のようなイベントを開催できればと思っています。もどり場だんだんは昼食が吸えるので、遅くなったら昼食を食べてもうらうようなことできれば良いと考えています。」と村坂さん。新しい取り組みを通じて、利用者の方が増え、世代間の交流が進むことを願い、活動を続けておられます。

もどり場だんだん みんなのおうちのHPはこちら! →

非営利活動法人そよかぜサポートHPはこちら! →

② まよの子の相談室 MYSELF「まよかるふ」

自分らしさを大切に。親に、子どもにも寄り添う子育てサポート...

③ 京都府人権啓発イメージソング「世界がひとつになれるように」広め隊

ひとりでも多くの人に歌を届ける。だれもが自分らしく生きるこ...

→

→

お問い合わせ

※団体の活動についてのご質問・ご質問は、団体紹介ページにて各団体に直接お問い合わせください。

→

ネットでどこでも！
府民交流フェスタ事務局：京都府政策企画部企画事業
(中部担当・府民協働担当)付〒602-8570
京都府京都市上京区下立先通新町酒入町内向

電話：075-414-4866

団体紹介 主催者挨拶 フェス概要・経過

オンラインステージショー

じゃんけん大会

もどり場だんだん みんなのおうち

お問い合わせ

※団体の活動についてのご質問・ご質問は、団体紹介ページにて各団体に直接お問い合わせください。

↑ トップへ

もどり場だんだん みんなのおうちのHPはこちら! →

非営利活動法人そよかぜサポートHPはこちら! →

④ まよの子の相談室 MYSELF「まよかるふ」

自分らしさを大切に。親に、子どもにも寄り添う子育てサポート...

⑤ 京都府人権啓発イメージソング「世界がひとつになれるように」広め隊

ひとりでも多くの人に歌を届ける。だれもが自分らしく生きるこ...

→

→

お問い合わせ

※団体の活動についてのご質問・ご質問は、団体紹介ページにて各団体に直接お問い合わせください。

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→

→